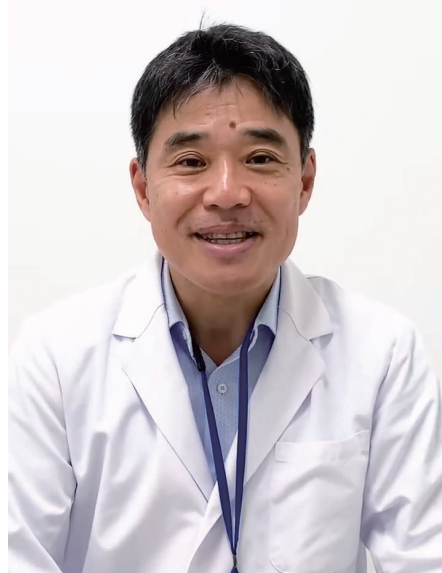


磐城中央病院 担当／野村昌良 医師

## ウロギネ・女性排尿機能外来

「ときわ会 磐城中央病院」では、女性の排尿機能の疾患に特化した外来「ウロギネ・女性排尿機能外来」を開設しています。排尿トラブルに悩む女性の方は、ぜひ一度、お気軽にご相談ください。



野村昌良 医師 プロフィール

|       |   |
|-------|---|
| 1993年 | 産業医科大学卒業                                |
| 1994年 | 福島労災病院                                  |
| 1997年 | 産業医科大学 大学院医学研究科入学                       |
| 2000年 | 医学博士取得                                  |
| 2000年 | 米国ロックフェラー大学留学                           |
| 2009年 | 亀田メディカルセンター、<br>産婦人科部長代理、<br>ウロギネ副センター長 |
| 2018年 | 亀田メディカルセンター、<br>ウロギネ・女性排尿機能センター長        |
| 2021年 | 磐城中央病院ウロギネ女性排尿機能<br>分野責任者を兼任            |

### ごあいさつ

皆さん、こんにちは。

「磐城中央病院」のウロギネ・女性排尿機能外来担当医の野村昌良と申します。専門は「医師骨盤臓器脱(子宮脱、膀胱瘤、直腸瘤)」や尿失禁・過活動膀胱などの排尿障害です。現在、千葉県鴨川市にある「亀田メディカルセンター」のウロギネ・排尿機能

センターのセンター長やウロギネ科の部長も努めております。

ウロギネとは、泌尿器科と婦人科の領域をカバーする診療科です。私は福岡県北九州市にある産業医科大学病院在学中から、一貫してこの疾患の治療に取り組んできました。これまで泌尿器科と婦人科の両科で経験を積んできました。きつと

骨盤臓器脱や尿失禁などに悩む皆さまのお悩みに貢献できる治療を提供できると自負しております。

ぜひ、骨盤臓器、尿もれや慢性的な頻尿など『女性のおシモのこと』でお悩みの方は、「磐城中央病院」の「ウロギネ・女性排尿機能外来」までお気軽にご相談ください。

このような症状でお悩みの方はいませんか？

- ・おしっこが漏れる
- ・トイレに行く回数が多い
- ・おしっこが出にくい
- ・排尿時に違和感がある

これらの「排尿障害」は、生活の質(QOL)を低下させる原因となります。これらの症状に悩むの方は、お早めにご相談し、適切な治療をおこなうようにしましょう。

また、通常骨盤内に収まっている子宮、膀胱などが下がってきてしまい、腔から臓器の一部が出てきてしまう「骨盤臓

器脱」も出産時に骨盤底筋に負荷がかかった女性や、加齢により筋力が低下した女性に多い病気です。「腔からピンポン玉のようなものが出てきた」といった経験がある方も、ぜひお早めに専門の医療機関を受診するようにしましょう。

「かかりつけの医療機関がない」といった方は、お気軽に「磐城中央病院ウロギネ・女性排尿機能外来」へお問い合わせください。

### お問い合わせ

0246-5313511

※診療は予約制です。

事前にお電話ください

野村昌良医師の動画はこちら

### ウロギネ・女性排尿機能外来

#### 8・9月の診療スケジュール

|            |            |
|------------|------------|
| 8月21日(月)午前 | 9月19日(火)午後 |
| 8月22日(火)午後 | 9月20日(水)午前 |
| 8月23日(水)午前 | 9月21日(木)午前 |
| 8月24日(木)午前 | 9月22日(金)午前 |
| 8月25日(金)午前 |            |
| 8月26日(土)午前 |            |

診療のご予約  
☎0246-53-3511

ウロギネ・女性排尿機能外来HPIはこちら▲

## 医療機関の皆さまへ

## ウロギネ・女性排尿機能外来への患者様の紹介について

「磐城中央病院」では、「骨盤臓器脱」や「頻尿・尿失禁」の治療に關し、患者様の年齢や症状、合併症の有無などを考慮し、様々な選択肢の中から適した治療をおこないます。

### ●骨盤臓器脱に対する治療例

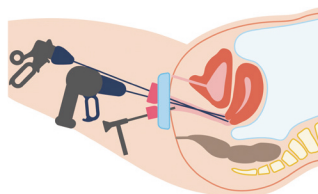
#### ●腹腔鏡手術

体に5〜10個の小さな穴を開け、「腹腔鏡」と呼ばれる細い手術器具を挿入し、おこなう手術です。腹腔鏡を使用し、骨盤臓器を下から持ち上げ、メッシュと呼ばれる医療用人工織維を使用して骨盤底を再建します。

#### ●膣からの腹腔鏡手術

膣から腹腔鏡を挿入し手術をおこないます。腹腔鏡手術よりも切開数を減らすことが

できるため、体への負担が少なく、回復も比較的早いことが特徴です。



膣から腹腔鏡を挿入するため、通常の切開数を減らすことができます

#### ●膣からのmesh

#### (メッシュ)手術

膣からmesh(メッシュ)と呼ばれる医療用人工織維を挿入して、骨盤臓器を下から持ち上げ、骨盤底を再建する手術です。

#### ●膣からのnon mesh

#### (nonメッシュ)手術

前述のmeshを使用せず、膣から骨盤臓器を持ち上げ、骨盤底を再建するという手術です。meshを使用しな

いため、メッシュの排除や切除が必要になるリスクがありません。

### ●頻尿・尿失禁に対する治療例

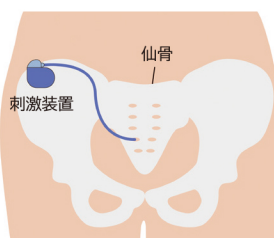
#### ●TVT手術、TOT手術

「TVT手術」は「尿道の裏側」から尿道を支えるテープを挿入する手術で、「一方のTOT手術」は「尿道の側面」からテープを挿入する手術となります。どちらの手術も、テープを用いて尿道の過度な移動を防ぐことで尿もれを防ぐという治療法です。どちらの手術も切開が小さく、術後の回復が比較的早いことが特徴です。

#### ●仙骨神経刺激療法

「仙骨神経刺激療法」は、電気刺激装置を皮膚下に埋め込み、電気

えることで尿意を抑制し、尿もれを防ぐ治療法です。仙骨神経刺激装置は、体外式と体内式の2種類があり、体外式は、電気刺激装置を服や下着の中に入れて使用します。体内式は、電気刺激装置を体内に埋め込んで使用します。



リモコンからの電気信号で尿意を抑制します

#### ●膀胱水圧拡張術

膀胱にカテーテルを挿入し膀胱に水を注入することで、膀胱を拡張させる治療法です。膀胱が拡張されることで、膀胱が尿を溜めることができる量が増え、頻尿・尿失禁を改善させます。

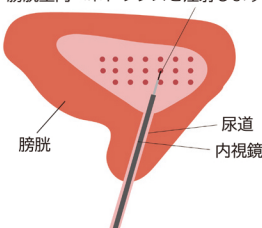
#### ●ボトックス治療

尿道の過度な収縮は、頻尿・尿失禁の原因となります。「ボトックス治療」は、尿道括約筋にボトックス注射をおこなうことで、尿道の過度な収縮を抑制し尿もれを防止する治療法です。

#### ●骨盤底リハビリ

「骨盤底筋」は、尿道・膀胱・直腸・膣などの臓器を支える筋肉です。骨盤底筋の筋力が低下すると、尿失禁や便失禁などの症状が出る場合があります。骨盤底リハビリは、リハビリ運動を継続することで治療効果を高めます。当院では運動継続のアドバイスなども対応しています。

膀胱壁内へボトックスを注射します



HP

今月の外来診療表



## ときわ会 磐城中央病院

〒971-8112 福島県いわき市小名浜南富岡字富士前41  
TEL 0246-53-3511 (外来受付)

